

## ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース シラバス

開催方法 (○で囲む)	1 ライブ      2 オンデマンド
※配信日時 (ライブの場合)	
科目名	和漢5 薬学部附属薬用植物園の紹介
担当教員	岩手医科大学薬学部 教授 田浦 太志 氏
授業の内容	<p>薬用植物は最も重要な医薬資源の一つであり、現代医療においても多くの植物由来医薬品が用いられています。また、近年は漢方薬の優れた効能が見直されて、生薬資源としての薬用植物にも注目が集まっています。このため薬用植物に関する知識は将来をになう薬系学生に必須であり、また薬用植物の教育研究施設としての薬用植物園の重要性も高まっています。本動画では約 2,000 種の薬用植物を保有する富山大学薬学部附属薬用植物園を紹介し、初夏に見頃を迎える薬用植物の生きた姿を観察しながら、それらの特徴や薬効用途について解説します。</p>
学生の到達目標	薬用植物の多様性を知り、それらが現代医療に貢献していることを理解する
キーワード	薬用植物、生薬、漢方薬、薬用植物園
その他、受講上の注意事項や学習上の助言など	生きている薬用植物の姿は季節とともに変化します。所属校や地域の植物園で、ぜひ季節ごとの姿を観察してください。